

祝 測量士補合格

令和元年5月19日(日)に実施された測量士補試験に、建築・電気科3年の藤田汐里さん(江津中卒)が見事に合格しました。

藤田さんは昨年の6月から学習をはじめ、家庭学習だけでなく、放課後補習等を活用し資格取得に取り組みました。

この測量士補は、国土地理院が昭和25年から実施している国家資格です。

測量法という法律の中で、高度な測量技術を持つ者を測量士または測量士補として登録することを定めています。



基本測量または公共測量に従事する技術者は、測量法の規定に従って登録された測量士または測量士補でなければなりません。つまり、基本測量や公共測量に従事する者は、測量士、測量士補の資格を取得することが必要です。

測量は、工事予定地の正確な位置(座標)・高さ・長さ・面積等を専門的な測量技術を使って測定し、現状図面等を作成します。この測量の結果によって、開発計画を決めたり、建造物の建設条件を変更するので、誤差のない正確性が要求されます。

<参考> 測量士補試験の合格率

社会人を含めた測量士補の合格率は約30%前後と低く、特に高校生での取得は困難とされています。

2019年 受験者 13764人 合格者：4924人 合格率：35.77%

2018年 受験者 13569人 合格者：4555人 合格率：33.57%